



土幌中央中生の 職場体験に協力

平田建設

【帯広】平田建設（本社・土幌）は25日、土幌町立土幌中央中2年生の生徒を職場体験学習で受け入れた。写真。現場見学や測量体験を通じ、建

設業の魅力を伝えた。

学生のうちから建設業界について理解を深め、町内での就職希望者を増やすきっかけづくりを目的としている。

この日は、会社説明を行ってから現場へ。訪問先は、同社施工の畑地帯（育成）西上第2地区61工区と土幌終末処理場建

設工事第1期（土木・建築）の2現場。西上地区

では、松崎光春課長が作業内容や測量機械の操作を教え、重機の試乗やドローンの操縦体験も行った。

木幡彰夫専務執行役員は「大きなものを造る喜びを知り、建設業の魅力を伝えてほしい」と話していた。